

# Data file

## 岳北消防本部出動回数 8月

	飯山市	木島平	野沢温泉	栄	広域協定区域	管轄外	計
火災	1	0	0	0	1	0	2件
救助	1	1	0	0	0	0	2件
救急	98	22	29	11	9	0	169件

今月の標語：寝タバコは しないさせない 誓います

## 飯山市内の交通事故件数 (1月からの累計)

	人身事故件数	死者	傷者
8月末	95	2	130
前年同期	67	1	86

今月の標語：行けるカモ わたれるカモが 命とり

## 千曲川表流水の水質検査結果 (8月1日採水)

検査項目	環境基準	8月の測定値
pH	5.8～8.6	7.6
BOD	2.0以下	1.4

## 岳北クリーンセンターごみ処理量

	燃えるごみ	燃えないごみ	計	プラスチック
8月	516トン	51トン	567トン	16トン
前年同月比	91%	98%	92%	98%

名前の書いていない袋や、ペットボトルが燃えるごみの袋に入っているものが見かけられます。しっかり分別し、決まりを守って出しましょう。







△市内でも取り組みが広がっている「大豆100粒運動」の提唱者 辰日芳子さんが、取り組みを行う秋津小学校の3年生を訪問。「質問コーナー」では豆や料理について活発に質問をしていました。

## 飯山市の気象 8月

平均気温	25.5℃ (1.1℃)	※データは長野地域気象観測月報による。
最高平均気温	31.5℃ (1.8℃)	観測地点は飯山地域気象観測所(小沼)。
最低平均気温	20.7℃ (0.5℃)	( )内は平年との比較
日照時間月計	264.6時間	
降水量月計	18mm (16%)	

## 飯山市の人口と世帯 (9月1日現在)

 総人口 25,487人 (-45人)	 男 12,318人 (-18人)	 女 13,169人 (-27人)	 世帯数 8,186 (-15)
出生：14人 死亡：17人 転入：39人 転出：81人 ( )内は前月との増減。住民基本台帳による			



## 木島平村 9月1日 本格稼働 「木島平村デマンド交通」

9月1日、デマンド交通が本格稼働し、木島平村役場玄関前では出発式が行われました。このデマンド交通とは、現行の路線バス(9月30日で運行終了)に替わる新しい住民の皆さんの交通手段として開始されるもので、事前予約により申し込みの場所まで迎えに行き、目的地まで皆さんを運ぶ「戸口から戸口まで」というサービスです。村内での買い物や通院・通学など、住民の「足」として活用が期待されます。

## 野沢温泉村 10月1日まで開催! おぼろ月夜の館 特別展 田中正秋 シルクスクリーン版画展

田中正秋さんは、東京都出身のシルクスクリーン版画家で、日本各地の祭を題材に制作活動を行っており、1982年から10年間「週刊新潮」の表紙絵も制作した作家で、最近では首都圏新都市鉄道つくばエクスプレス浅草駅ホームの壁画を制作し、幅広い活動をしている方です。今回は日本の祭シリーズより約60点ほど展示いたしますのでご近所お誘い合わせの上、この機会にご鑑賞してみたいかたがです。 ●お問合せ おぼろ月夜の館 ☎3839



## 栄村 「ちっちゃな村の絵手紙展」作品募集中! ~今回のテーマは「贈ることば」です~

家族へ・友達へ・私たちの住むまちむらへ絵手紙を贈ってしあわせを届けてみませんか。「口には出せないけれど、自分自身のことばで素直な気持ちを伝えたい...」みなさんの絵手紙をお寄せください。 ■募集期間 9月10日～30日(当日消印有効) ■送付先 〒389-2702 栄村 森宮野原駅交流館 「ちっちゃな村の絵手紙展」係 【お問い合わせ先】 栄村絵手紙芽吹きの会事務局 ☎3115

# みゆき野から版

**休日の年金相談**  
毎月、第2土曜日に年金相談を行います。

**年金相談の時間延長**  
毎週、月曜日に相談時間を延長します(休日の場合は翌日の火曜日)。  
午後5時15分  
午後7時まで

**通常の相談**  
月曜日から金曜日  
(祝日、年末年始は除きます)。  
午前8時30分  
午後5時15分まで

**年金相談窓口のご案内**  
県内7ヶ所の社会保険事務所と長野年金相談センターでは、毎週月曜日に年金相談受付時間の延長と、毎月第2土曜日に年金相談を行っています。

**こくみん年金**  
シリーズ 293

**電話による相談**  
▽長野年金電話相談センター ☎026(268) 1165  
▽長野北社会保険事務所 ☎026(259) 4165

**ねんきんダイヤルでの相談**  
○年金請求などの相談 ☎0570(05) 1165  
○年金を受けている方の相談 ☎0570(07) 1165  
受付時間は午前8時30分～午後5時まで

「ねんきんダイヤル」は、お客様からの電話を「全国の年金電話相談センター」等のうち、回線の空いているところに接続されます。  
・通話料金は、一般固定電話の場合、接続先に関わらず「市内通話料金」のみご利用いただけます。  
(電話機の設定、PHSなど電話機によって利用できない場合があります)  
・電話をかける場合は、年金手帳、年金証書などをお手元にご用意ください。

**災害用伝言ダイヤル「171」を利用する**  
NTTは、被災地への安否確認電話の集中が予想される場合に、災害用伝言ダイヤルサービスを開始します。事前契約は不要で、サービスの開始はテレビやラジオなどでお知らせします。

**●災害用伝言ダイヤルの使い方**  
1. 局番なしの「171」にかける  
2. 伝言を吹き込むときは①、聞くときは②を押す  
3. 被災地の人は自宅の電話

**災害用伝言ダイヤル「171」を利用する**  
NTTは、被災地への安否確認電話の集中が予想される場合に、災害用伝言ダイヤルサービスを開始します。事前契約は不要で、サービスの開始はテレビやラジオなどでお知らせします。

**●災害用伝言板の使い方**  
1. 各社のトップページから「災害用伝言板」を選ぶ  
2. 伝言を登録するときは、「登録」を選び伝言を書く  
3. 「確認」を選び、被災地の人の携帯電話の番号を入力して伝言を見る

**公衆電話を利用する**  
大規模災害で広範囲にわたり停電が発生している場合には、公衆電話は無料で通話できます。

**遠隔地に連絡中継点を作る**  
災害時であっても、被災地から被災地以外の場所への電話は比較的つながりやすいので、遠隔地の親類や友人に依頼して、連絡中継点になってもらう方法も有効です。

これらの連絡方法のほかに、家族が離れ離れになったときの集合場所を決めておくなど、日ごろから対策を立てておきましょう。

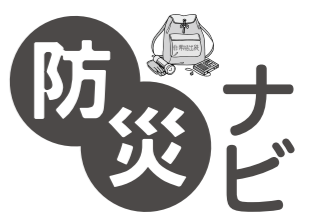
**携帯電話の「災害用伝言板」を利用する**  
携帯電話各社は、大規模災害発生時に災害用伝言板サービスを提供します。被災地の人の安否情報を伝言板に登録でき、その伝言は他社の携帯電話やPHS、パソコンからも見ることが出来ます。

**●災害用伝言板の使い方**  
1. 各社のトップページから「災害用伝言板」を選ぶ  
2. 伝言を登録するときは、「登録」を選び伝言を書く  
3. 「確認」を選び、被災地の人の携帯電話の番号を入力して伝言を見る

**公衆電話を利用する**  
大規模災害で広範囲にわたり停電が発生している場合には、公衆電話は無料で通話できます。

**遠隔地に連絡中継点を作る**  
災害時であっても、被災地から被災地以外の場所への電話は比較的つながりやすいので、遠隔地の親類や友人に依頼して、連絡中継点になってもらう方法も有効です。

これらの連絡方法のほかに、家族が離れ離れになったときの集合場所を決めておくなど、日ごろから対策を立てておきましょう。



第6回  
災害時の家族の安否確認

9月は防災月間です。また、過去には木島・常盤の水害も9月に発生しているなど、台風の危険性が高い季節でもあります。この機会に、台風やその他の災害に万一遭ってしまった場合の対応について、もう一度確認してみましょう。大きな災害が発生したとき問題となることのひとつとして、家族や知人の安否が確認できなくなるということが挙げられます。被災地には膨大な件数の電話が集中するため、通常の電話ではなかなか連絡が取れません。

災害の際の安否確認のために、次のような方法があります。

**●災害用伝言ダイヤル「171」を利用する**  
NTTは、被災地への安否確認電話の集中が予想される場合に、災害用伝言ダイヤルサービスを開始します。事前契約は不要で、サービスの開始はテレビやラジオなどでお知らせします。

**●災害用伝言板の使い方**  
1. 各社のトップページから「災害用伝言板」を選ぶ  
2. 伝言を登録するときは、「登録」を選び伝言を書く  
3. 「確認」を選び、被災地の人の携帯電話の番号を入力して伝言を見る

**公衆電話を利用する**  
大規模災害で広範囲にわたり停電が発生している場合には、公衆電話は無料で通話できます。

**遠隔地に連絡中継点を作る**  
災害時であっても、被災地から被災地以外の場所への電話は比較的つながりやすいので、遠隔地の親類や友人に依頼して、連絡中継点になってもらう方法も有効です。

これらの連絡方法のほかに、家族が離れ離れになったときの集合場所を決めておくなど、日ごろから対策を立てておきましょう。

**携帯電話の「災害用伝言板」を利用する**  
携帯電話各社は、大規模災害発生時に災害用伝言板サービスを提供します。被災地の人の安否情報を伝言板に登録でき、その伝言は他社の携帯電話やPHS、パソコンからも見ることが出来ます。

**●災害用伝言板の使い方**  
1. 各社のトップページから「災害用伝言板」を選ぶ  
2. 伝言を登録するときは、「登録」を選び伝言を書く  
3. 「確認」を選び、被災地の人の携帯電話の番号を入力して伝言を見る

**公衆電話を利用する**  
大規模災害で広範囲にわたり停電が発生している場合には、公衆電話は無料で通話できます。

**遠隔地に連絡中継点を作る**  
災害時であっても、被災地から被災地以外の場所への電話は比較的つながりやすいので、遠隔地の親類や友人に依頼して、連絡中継点になってもらう方法も有効です。

これらの連絡方法のほかに、家族が離れ離れになったときの集合場所を決めておくなど、日ごろから対策を立てておきましょう。